

管理・整備



単管パイプ選別(自動)



布板積み上げ(自動)



手摺棧梱包



建枠積み上げ(自動)



修理



洗浄



事業のメリット

利用者のコメントより

- 仮設材等を自社で保有する必要がないため、設備投資費を抑えられる
- 協同組合で運営し、自ら整備をしているため、安全・安心である
- 仮設材等の種類が豊富である
- 組合職員が、公共工事の発注状況や組合員の受注状況について気にかけており、受注した際に仮設材不足の心配がない



長崎県建設工業協同組合 概要

- 住 所 〒850-0874 長崎県長崎市魚の町3-33
TEL 095(826)9141 FAX 095(826)9146
Mail honbu@nkkcu.jp
- 設 立 昭和24年10月24日
- 出 資 金 450百万円(H27.4.1現在)
- 組合員数 155社(H27.7.1現在)
- 役職員数 理事18名・職員総数56名
- 事業内容
 - ・ 共同金融事業
 - ・ 資材共同購入事業
 - ・ 鋼製仮設材等賃貸事業
 - ・ 不動産管財事業
 - ・ 教育情報福利厚生事業



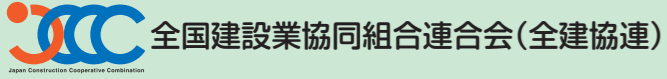
仮設機材リース事業

(長崎県建設工業協同組合の取組み)



発行・監修

<国土交通大臣(建設大臣)認可>



〒104-0032
東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 4F
TEL 03(3553)0984 FAX 03(3553)0805
Mail jimukyoku@zenkenkyoren.or.jp
http://www.zenkenkyoren.or.jp/



この冊子は環境にやさしいFSC®森林認証紙を使用しています。

発行・監修



全国建設業協同組合連合会

仮設機材リース事業

(長崎県建設工業協同組合の取組み)



事業名 鋼製仮設材等賃貸事業

事業の背景 昭和30年代から40年代にかけて、建設工事の高層化、大型化が進み、安全性・機能性の面から鋼製仮設材が一般化されてきたが、保有管理を建設業者個々が行うことによる設備投資・置き場用地の確保等が経営にとって大きな負担となっていた。

目的 組合員の請負工事に必要な仮設材を組合で共同保有することにより、組合員の負担の軽減及び資金固定化の回避

事業内容 枠組足場を中心とした仮設足場材のリース

事業開始 昭和41年8月
*事業開始のころの取扱商品は、鋼製型枠を中心としていたが、昭和51年、鋼製型枠の老朽化とその稼働率が低下したため、取り扱いを止め、今日の事業内容となる。

取扱商品	取扱品目	保有数量	取扱品目	保有数量
	枠組足場	96,000枠	防災メッシュ	19,000枚
	先行手すり	26,000枠	防音シート	4,700枚
	単管ポール	174,000本	親網	2,700本
	杉足場板	51,000枚	親網支柱(アルミ)	1,900本
	鋼管バタ	5,800本	軽量鋼矢板	180t

使用料等	項目	内容
	基本料	入出庫検収整備にかかる費用(出庫時計上)
	賃貸料	(数量×単価×日数)
	運搬料	現場までの納品、引き取りにかかる費用
	修理工	検収の際、修理が必要だと判断された品物にかかる費用
	滅失料	滅失又は検収の際、修理不能と判断された品物にかかる費用

施設・設備

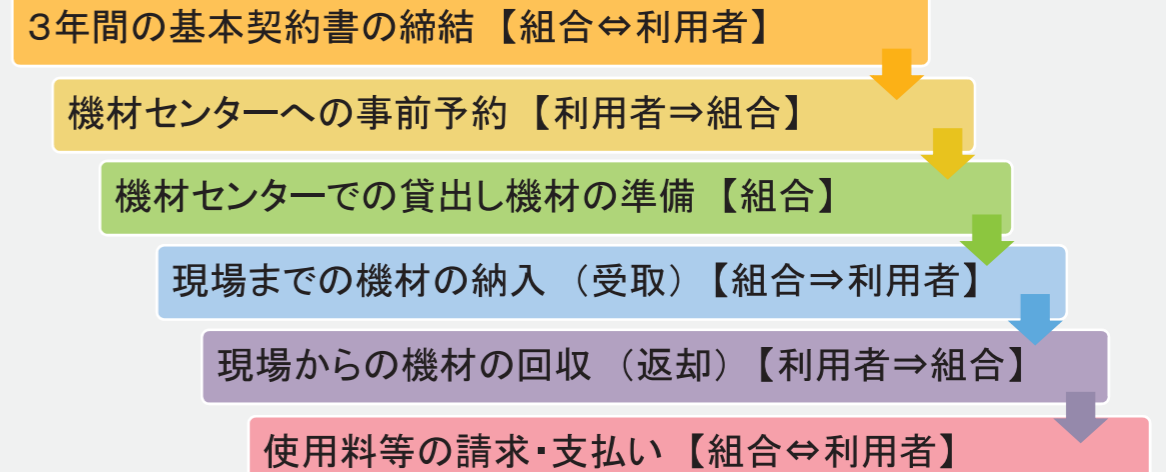
【機材センター施設概要】

* (一社) 仮設工業会

経年仮設機材管理基準適用工場 登録番号題405号

	中央機材センター	佐世保機材センター
所在地	大村市溝陸町1029-11	佐世保市棚方町234-1
建物	管理事務所 343㎡ 倉庫3棟 1,335㎡ 工場 960㎡	管理事務所 166㎡ 倉庫兼工場 640㎡
敷地面積	21,640㎡	4,935㎡
主な設備	単管パイプ 自動検収選別ケレン機 1台 建枠自動ケレン積み上げ機 1台 布板自動ケレン積み上げ機 1台 高圧洗浄機 1台 フォークリフト 7台 トラック 2台 ほか	建枠・布板ケレン機 1台 ブラストマシン 1台 パイプクリーナー 1台 パイプ矯正機 1台 フォークリフト 2台 ほか
人員	28人	9人

利用フロー



事業実績

年度	H24	H25	H26
金額(千円)	554,360	669,094	656,100

今後の展開

長崎県では、現在、各種社会資本整備やマンション等の改修等一定量の工事発注がなされており、また、改正安衛法への対応も必須となることから、利用者の貸出需要や新規取扱商品の要望にこたえるため、既存機材の補充や新規商品の取り揃えを行う。